



「なんたんテレビ」の見方

情報整備
シリーズ

—8—

本年4月から、南丹市全域でケーブルテレビ(CATV)・インターネットサービスを開始。7月からは、自主放送チャンネル『なんたんテレビ』のデジタル化も始まっています。そこで、南丹市情報センターが制作・放送している自主放送番組を楽しくご覧いただく視聴方法をご紹介します。

南丹市のチャンネル

「市の自主放送番組は、いつ見ても文字放送しか流れてへん」「番組表の見方がようわからんわ」と、思われている方いらっしゃいませんか？南丹市の自主放送チャンネルは、民放のテレビ番組の放送スタイルとはちよつと違います。

現在、南丹市の自主放送チャンネルは『なんたんテレビ』『南丹市の空もよう』『京都新聞ニュース』の3つがあります。(表)

そのうち、南丹市情報センターが番組制作している『なんたんテレビ』では、毎週火・木・土曜日の午後8時から「9ちゃん もぎたて☆テレビ」「南丹ふるさとナビ」「ス

南丹市の自主放送チャンネル(表)

9ch(アナログ) 11ch(デジタル)	『なんたんテレビ』 地域のお話をお届けするコミュニティチャンネルです。
2ch(アナログ)	『南丹市の空もよう』 日本気象協会による南丹市各地の気象情報をお届けします。
5ch(アナログ)	『京都新聞ニュース』 京都新聞のニュースを文字放送でお届けします。

クールフェイイス」など、地域と人をつなぐ話題を放送しています。一つの番組の放送時間は、平均して30分前後(放送内容によって異なります)で、第1回放送後、10数回の再放送を組んでいます。番組と番組の間には、イベント開催のお知らせや募集案内などを文字放送でお送りしています。

番組名から放送日時を探す

民放テレビの場合、新聞などのテレビ番組表では放送チャンネルや番組数がたくさんあるので、時系列で掲載されています。

南丹市の自主放送番組の場合は、番組名から見た内容がいつ放送されるのかを探していただけのようには番組表を作っています。つまり、「今、何の番組が放送されているのか」よりも、「孫の運動会の様子はいつ放送されるのか」「地域のもぎたてのニュースはいつやっているのかな」などという場合を探しやすくなっています。

番組表は、毎月第2・第4金曜日発行している「お知らせなんたん」1枚目の裏面に掲載しているほか、南丹市情報センターのホームページ「なんたんネットワーク」(<http://www.cans.ne.jp/>)、京都新聞丹波版「まちかどガイド」

をご覧ください。

わがまち南丹市を知ろう

同じ南丹市内でも伝統や文化が全然違ったり、また意外なつながりや共通点があったり、新たに一つになったまちには発見がふれています。広い地域の隅々まで出掛けていって、自分の目で見て体験することはなかなかできません。でも、『なんたんテレビ』を見れば、自宅にいなながら南丹市の情報がどんどん集まります。取材カメラだからこそ、見える景色・映像もあります。元気な子どもたちの声、市民の皆さんの表情が画面いっぱい広がります。

「南丹市にこんな場所があるんや。行ってみよう」「このイベント、おもしろそうやなあ」知っているようで知らなかったわがまちを、身近に感じてください。

南丹市ケーブルテレビへの加入、番組に関するお問い合わせは、南丹市情報センターへお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

南丹市情報センター
Tel 0771-6311777

※月曜・祝日定休。土・日曜日は営業していません。